

和漢医薬学総合研究所年報

富 山 大 学

第 45 卷 2018 年



Annual Report
Institute of Natural Medicine
University of Toyama
Vol. 45, 2018

和漢医薬学総合研究所年報

富 山 大 学

第 45 卷 2018 年

**Annual Report of Institute of Natural Medicine
University of Toyama Vol. 45, 2018**

富 山 大 学

和漢医薬学総合研究所

表紙の写真

ショウガ科の *Amomum xanthioides* Wallich, 縮砂, bornyl acetate

(ミャンマーのタニンタリー管区にて, 2018年11月28日, 小松かつ子撮影)

縮砂は *Amomum xanthioides* の種子の塊であり、芳香性健胃薬として、心窩部から腹部にかけての張り痛み、胃腸機能低下による飲食の停滞、嘔吐、冷えによる下痢などに応用される。健胃消化薬とみなされる漢方処方の中散、香砂五苓散などに配合される。本種は *A. villosum* Loureiro の変種 *A. villosum* var. *xanthioides* (Wallich ex Baker) T. L. Wu & S. J. Chen とシノニム関係にあるとする論文が発表されたが、アジアの同類種については植物分類学的に、また遺伝子多型や精油成分組成の観点から更なる検討が必要である。このような研究を遂行するためには、基準標本またはその採集地域の植物標本との比較が必要であり、現在、生物多様性条約・名古屋議定書のルールに則った産地国の研究機関との共同研究が不可欠となっている。